

三本柱
あいさつ
返 事
掃 除

六華

教育目標
「自ら学び広い心で
心身を鍛える生徒」

完歩大会特集

25.6 kmウォーク



直前まで気温の高い日が続いていましたが、当日は歩くのにはちょうど良い気候でした。途中から降り出した雨にも負けずに、生徒たちは、仲間と励ましあいながら、25.6 kmを力強く歩き切りました。

完歩大会の感想

1年 代表生徒

僕が完歩大会で学んだことは友達との協力が大切ということです。それは励ましあうことができるからです。体力に自信がないという子が自分の班にいました。その子は途中から「足が痛いよー」そう言いました。その度に自分はもちろん、他の班員やほかのクラス、先に行った先輩たちが「もう少しだよ、頑張ろう！」などと声をかけてくれたこともあり、無事に班員みんなと完歩することができました。他の班のみんなだけではなく、先輩たちなどの助言があったからこそ自分たちは最後の力を振り絞って完歩することができました。

2年 代表生徒

僕は、今年初めて完歩大会の班長をしました。今年初めて班長をしたので、班の仲間を本当に引っ張っていけるかの不安がありました。

完歩大会当日は、その不安はスッキリなくなりました。それは、班員みんな楽しんで雰囲気を出していたからです。そして、班の仲間と飴をなめたり、会話を楽しみ川浴いでシートをしいてゆっくりとお弁当を食べたりしました。

無事、誰もはぐれることなく25.6 kmの道のりを完歩することができました。充実した完歩大会にすることができました。



3年 代表生徒

私はこの三回の完歩大会を終えてとても成長できたなと感じました。一年生の時は完歩できたものの最後尾でのゴール。二年生は時間が間に合わないということで先生の車に乗せてもらって第二地点から第三地点までワープ……。二年連続で悔しさの残る結果でした。そして迎えた最後の完歩大会では今までの悔しい思いを胸に友達と励ましあいながら、頑張っってハイペースで歩き、早めにゴールすることができました。

これから東翔祭や合唱発表会もあるので、残りの中学校生活を悔いのないように楽しみたいです。

PTA コーナー

令和6年度 PTA 総会

5月17日に令和6年度のPTA総会が開催されました。今年度の事業計画や予算について議論、承認されました。今年度は学校だより「六華」の紙面を活用してPTAの活動の様子や活動に参加した保護者の皆様の感想等をお伝えしていきます。



令和6年度 PTA 四役

「新たな出発」

PTA 会長 岩野 透

本年度より PTA 会長を務めさせていただきます。昨年度から四役もほとんど新しいメンバーに変わっております。不慣れなところもありますが、新たな出発としてやっていきます。

本年度は部活動地域移行の先行実施の初年であり、保護者のご負担もあることから、PTA 活動は昨年度と同様で活動を行っていきます。PTA は、生徒が成長するために支援することが主なので、今できることを自分なりに考えて活動して、生徒・先生方・保護者にとって PTA 活動があってよかったと思えるような一年としていきます。皆様のご理解とご協力をお願いいたしますと共に本年度宜しく願いいたします。

「つながりの大切さ」

校長 永井 一哉

令和6年度のPTA活動が、岩野会長をはじめとする新たな体制で始動しました。

学校と家庭がそれぞれの立場で役割を分担し、また、時には一緒に活動することは、子どもの健やかな学びと育ちのためにとっても重要なことです。その意味からも、PTAはとても大切な組織であると言えます。それとともに、PTAには学校と保護者のつながりや保護者同士のつながりをつくり、深める機能ももっています。今年度は PTA 総会後に懇親会を開催し、お互いの親睦を深めました。

仕事や家庭のことで忙しい毎日ではありますが、教職員と保護者が連携し、つながりを深め、チームワークのよい大人集団をつくっていきましょう。PTA の組織や活動を通して子どもたちの成長を支えるとともに、大人である私たち自身の成長にもつなげていければと思います。